

No. 76

糖尿病連携手帳を使ってみませんか？

福井県糖尿病対策推進会議 副会長 笈田 耕 治

先日、糖尿病に関する講演をさせて頂いた折に、ある保健師さんから「糖尿病連携手帳」は便利だと言われました。糖尿病連携手帳には関連職種の方が記入できるページが設けられており、それを利用されていました。「でも、入手方法が分からないんです。」

糖尿病診療はチーム医療であり、様々の職種の皆さんとの連携の必要性が益々重要になってきています。しかし、それらを簡単に繋ぐ共通のツールがなかなかありませんでした。日本糖尿病協会は、数年かけて血糖やHbA1cや少しばかりの診療結果を記載するだけの「糖尿病手帳」を様々な職種の方が記載できる「糖尿病連携手帳」に変貌させ、昨年2月には第3版を発行しました。かつての「糖尿病手帳」は胸ポケットに入るほどの大きさでしたが、「糖尿病連携手帳」は一回り大きく、「でかい」、「すぐに一杯になる」「余計な記入欄が多い」などの不満の声があるのも事実ですが、この連携手帳をツールとして各職種の方との連携を強化することが、次のステップではないかと思うこの頃です。「余計な記入欄が多い」と思うのは、十分活用できていないせいかもしれません。

この連携手帳の最大の利点は基本的に「無料」であることと、「全国共通」であることでしょう。協賛企業の協力により無料で配布されていますので、多くの医療機関では簡単に入手できると思いますが、保健センターや介護事業所などでは入手が困難かもしれません。その場合には、日本糖尿病協会事務局に電話すれば、入手申込先の連絡先リストをFAXしてくれます(表)。

この手帳には、日常の診療結果を記入する欄の他に、眼科や歯科医の先生方が記入する欄、

合併症関連検査の結果を記入する欄、看護師、栄養士、ケアマネ、保健師などの方が記入できる「療養指導の記録」のページもあります(図1)。つまり、患者さんに何処の医療機関に行っても、この糖尿病連携手帳とお薬手帳を必ず提出するように指導しておき、医療者側は手帳に情報を記入するだけで最低限の連携が成り立つこととなります。また、糖尿病の診断やコントロール基準、合併症についても簡単に解説されています。また、何よりこの手帳を所持していれば、万一低血糖などで倒れたりしても糖尿病であることがすぐに判り、適切な処置に繋がる可能性が高くなります。

私は、希望されない方はさておき、ほぼ全ての方にこの連携手帳を渡しています。受診の度

(図1) 糖尿病連携手帳



(表) 連携手帳などの日本糖尿病協会グッズの入手方法

*取扱グッズ… 連携手帳、自己管理ノート(ノート)、英文カード(英文)、IDカード(ID)

協賛企業(願不同)	グッズ	住所	TEL	FAX
アークレイマーケティング株式会社 アークレイコールセンター	連携手帳・ノート	〒160-0004 東京都新宿区四谷1-20-20 大雅ビル4F	0120-81-1955	0748-86-8739
アステラス製薬株式会社 メディカルインフォメーションセンター	連携手帳	〒103-8411 東京都中央区日本橋本町2-5-1	0120-189-371	03-3244-6505
アストラゼネカ株式会社	連携手帳	各施設のアストラゼネカ担当者宛にお問い合わせください 0120-189-115 メディカルインフォメーションセンター ※9:00-17:30 土日祝祭日および休業日を除く		
アボット ジャパン株式会社 ダイアベティスケア事業部	ノート	各施設のアボット ジャパン担当者宛にお問い合わせください		
MSD株式会社 情報サービスセンター	連携手帳	受付時間:月～金曜 9:00～18:00 (土日祝日・その他当社休業日を除く)	医師・病院薬剤師の方:0120-024-961 保険薬局薬剤師の方:0120-024-962 特約店の方:0120-024-963	
エルメッド エーザイ株式会社 商品情報センター	ノート	〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5	0120-223-698	
小野薬品工業株式会社 医薬情報部くすり相談室	連携手帳	〒541-8564 大阪府大阪市中央区久太郎町1-8-2	0120-626-190	
キッセイ薬品工業株式会社 医薬企画部営業管理課	連携手帳	〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-9 キッセイ日本橋ビル	03-3279-2301	03-5203-7484
興和創薬株式会社	連携手帳	各施設の興和創薬担当者宛にお問い合わせください		
小林化工株式会社 安全管理部	連携手帳	〒919-0603 福井県あわら市矢地5-15	0776-73-0911	
サノフィ株式会社	連携手帳・ノート 英文・ID	各施設のサノフィ担当者宛にお問い合わせください		
株式会社三和化学研究所	連携手帳・ノート 英文・ID	各施設の三和化学研究所担当者宛にお問い合わせください		
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ワンタッチコールセンター	連携手帳・ノート	〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2 千代田ファーストビル西館	0120-113-903	03-4411-7259
武田薬品工業株式会社	連携手帳・ID	各施設の武田薬品担当者宛にお問い合わせください 0120-566-587 (くすり相談室)		
第一三共株式会社 製品情報センター	連携手帳・英文	〒103-8426 東京都中央区日本橋本町3-5-1	0120-189-132	03-6225-1922
田辺三菱製薬株式会社	連携手帳	〒541-8505 大阪府大阪市中央区道修町3-2-10	0120-753-280 (くすり相談センター)	
田辺製薬販売株式会社	ID	〒541-8505 大阪府大阪市中央区道修町3-2-10	0120-507-319 (田辺三菱製薬(株)くすり相談 センター/田辺製薬販売(株) 取扱い品窓口)	
大日本住友製薬株式会社 くすり情報センター	連携手帳・ID	各施設の大日本住友製薬担当者宛にお問い合わせください 0120-034-389 (くすり情報センター)		
テルモ株式会社 コールセンター	連携手帳・ノート	〒163-1450 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー	0120-76-8150	
東和薬品株式会社 学術部	連携手帳	〒871-8580 大阪府門真市新橋町2-11	0120-108-932	06-6908-5797
日医工株式会社 お客様サポートセンター	連携手帳・英文	各施設の日医工担当者宛にお問い合わせください		
日本イーライリリー株式会社 インスリンブランドチーム	連携手帳・英文 ID	各施設の日本イーライリリー担当者宛にお問い合わせください	0120-360-605 (Lilly Answers)	
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社	連携手帳	各施設の日本ベーリンガーインゲルハイム担当者宛にお問い合わせください		
ニプロ株式会社 検査商品開発営業部	連携手帳・ノート ID	〒531-0072 大阪府大阪市北区豊崎3-3-13	06-6373-3168	06-6373-8978
ノバルティス ファーマ株式会社 ノバルティスダイレクト	連携手帳	〒105-6333 東京都港区虎ノ門1丁目23番1号	0120-003-293	
ノボ ノルディスクファーマ株式会社 マーケティング本部 ダイアベティスグループ	連携手帳 英文・ID	〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1 明治安田生命ビル	03-6266-1041 *ご注文はFAXにて	03-6266-1813
パナソニック ヘルスケア株式会社 糖尿病ケア営業推進室	ノート	〒530-6016 大阪府北区天満橋1丁目8-30 OAPタワー16階	0120-123-119 (糖尿病検査お問い合わせコー ナー)	06-6136-1451
株式会社フォラケア・ジャパン	ノート	〒105-0004 東京都港区新橋5-10-8 FORAビル3階	03-6452-8640	03-6452-8641
富士フィルムファーマ株式会社 学術企画部	連携手帳	〒106-0031 東京都港区西麻布2-26-30	0120-121210 (お客様相談室)	
ロシュDCジャパン株式会社 マーケティング部	ノート	各施設のロシュ担当者宛にお問い合わせください 03-5443-7044		

平成29年6月1日更新(計30社)

に、血圧、体重、検査結果などをこの手帳に記入するという作業はちょっと面倒ですが、ご自分の結果を把握して頂くには良いサービスと考えていますし、記載しながらわずかながらのコミュニケーションも取ることができます。連携という観点で私がこの手帳を最も利用しているのが眼科の先生です（網膜症などのチェック）。眼科受診時に必ずこの手帳を提出するように指導しておけば、眼科の先生は初診であっても容易に受診理由を察して、手帳に所見を記入してくれます（別途「糖尿病眼手帳」というのもあり、これに記入される場合もあります）。紹介状を書く手間が要らず、患者さんに余計な費用も発生しません。

手帳を持つのが嫌な方もおられます。手帳を持つことで自分が糖尿病だと知られてしまうのが嫌なのでしょう。そんな時は無理強いしません。

福井県は、糖尿病連携パスとして独自の診療情報提供書を作成していますが、ほとんど利用されていないようです。「糖尿病連携手帳」を活用して病診連携や診診連携を進めるのが現実的ではないかと思います。

【追記】

前回、糖尿病性腎症予防プログラムのお話を提供させて頂いた折に、尿アルブミンの測定が早期腎症の診断に重要であることを述べました。その後、福井県における尿アルブミンの測定の現状がわかる資料が内閣府のHPにありましたので追加します。その資料によれば、尿アルブミン測定頻度の全国平均を100とすると、福井県は72.8で12番目に低い順になります。また、県内のブロック単位で比較すると、HbA1cの測定頻度に比べて奥越と嶺南では尿アルブミン測定頻度が少ないことが判ります（図2）。

（図2）2次医療圏別、アルブミン定量（尿）・HbA1cのレセプト出現比

